

平成26年霜月号

大洞院便り

平成26年11月8日 発行

東二墓地完成

大洞院境内の東隣りで開発を始めた東二墓地の竣工検査が10月17日に完了しました。柏市の経営許可によりご利用いただけるようになります。

菩提寺の境内墓地という安心できる環境で祖先の供養ができます。墓地の利用を希望される方や、墓地について考えている方がいましたら、大洞院までご相談ください。

大洞院寺務所の専任相談者が対応致します。

現在の大洞院墓地の墓石工事の協力業者は下記です。建墓についても合わせてお問合せください。

松丸石材店 04-7131-5037

石匠やすらぎ 047-456-7776

大関石材店 0296-55-0497

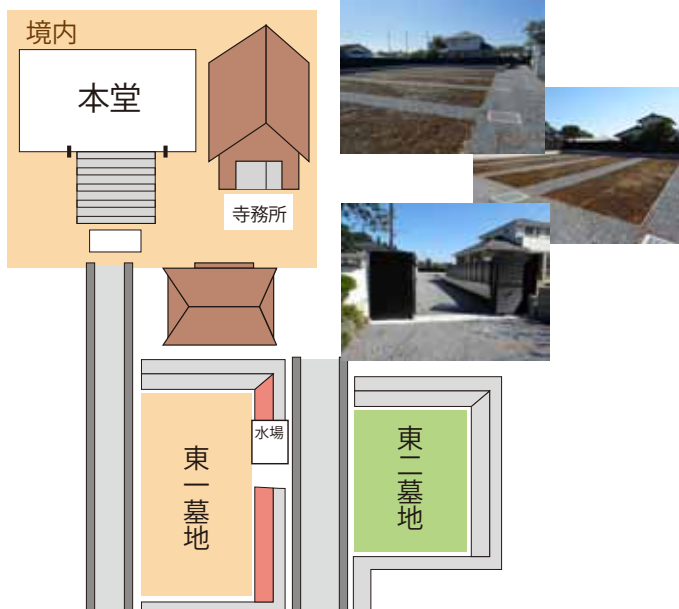
東二墓地 概要

全240区画(1区画1.5㎡(1.0m×1.5m))

周囲を1.8mのフェンスに囲まれた静かな空気の流れる境内墓地です。第一期分として、96区画の利用申込を受け付けます。

水場は西側に一か所、東一墓地と共同の水場があります。

水場には、掃除用具並びに手桶・柄杓があります。



東二墓地 造成経過



今年8月より始まった東二墓地の造成作業



秋彼岸1週間前 台風・長雨で工事が延期



10月17日 柏市職員による竣工検査

東一墓地との壁を一部撤去。水場を造成

總持寺の勸募

昨年9月に志納した總持寺祖院震災復興勸募への感謝状が10月8日に大洞院へと届きました。

總持寺祖院は平成19年に発生した能登半島地震により多大な被害を受けました。

10月10日に總持寺参拝の際に拝見したところ、いくつか壁面にひびが残っていますが建物は修繕によりその姿を取り戻しつつあります。



總持寺祖院山号額「諸嶽山」



總持寺祖院 本堂



總持寺祖院 山門



秋彼岸法要のご報告

9月23日午後1時30分から、秋彼岸法要を執り行いました。近隣の農家の方々などから新米の奉納をいただき、須弥壇に供えました。午前10時から、ペット法要を行いました。午前と午後で約200名に参列いただきました。



世話人会の開催

9月23日、秋彼岸法要後の本堂に世話人の方々30名に参集いただき、世話人会を開催しました。世話人以外の檀家の方にも傍聴いただきました。

世話人会では、平成25年度の決算と監査、運営状況と今後の課題が報告されました。



永平寺 総持寺祖院 秋の旅行のご報告

10月9日、永平寺・総持寺祖院への二泊三日の旅行を行いました。住職の息子で0歳の文及さんから80代の方まで、様々な年代の方が参加しました。

1日目の永平寺では、法話・坐禅を行い、翌朝には永平寺の本堂で百名以上の僧侶の方々が行う朝課に参加、その後雲水(修行僧)の方に永平寺施設の案内をしていただきました。

2日目は神奈川県にある総持寺の元となった総持寺祖院を参拝し、輪島にある和倉温泉旅館に宿泊して懇親しました。



大洞院 仏前結婚式

9月27日、大洞院本堂にて大洞院総代の藤井靖久さんご夫妻の結婚式を執り行いました。

御本尊様の前にて夫婦の誓いを交わし、住職が新郎新婦に寿珠(数珠)をかける仏前結婚式は、本堂の雰囲気もあり、厳かながらどこか温かみのある式となりました。

開式に先立ち、参列者の見守る本堂内で記念写真を撮影しました。



写真撮影:安蒜 静雄(アサヒカラー:柏市十余二)

車のお祓い

10月26日に、檀家の方の新車購入にあたり、交通安全祈願の祈禱を行いました。

本堂前にお祓いを行う車を入れていただき、住職が祈禱を行いました。



大洞院での祈禱

大洞院では七五三祝い、長寿祝いの法要や仏前結婚式、車の交通安全のお祓いや服除祓(ぼくよけ・ぶくよけ)等の祈禱を執り行っています。

皆様の人生の節目で、お手伝いできることがありましたら、大洞院の寺務所までお声がけください。

平成27年11月には、檀家の皆さまの子供達のすこやかな成長と幸福を祈禱する七五三法要を企画したいと考えます。

詳細は、大洞院便りにて随時お伝えします。



秋の寺コンのご報告

10月18日(土)に「秋の寺コン～歌とオーボエで奏でる愛」を開催しました。今回は檀家でオーボエ奏者の眞山美保さんに企画していただきました。約60名の観客を迎え、ピアノ・オーボエ、そして懐かしい歌やなじみのある歌を声楽家、前澤洋子さんに歌っていただきました。醍醐味はやはり演奏者の息遣いまで感じられる臨場感です。素晴らしい生演奏で、芸術の秋らしい寺コンとなりました。



大洞院での葬儀

大洞院における葬儀の在り方を考える検討会を9月11日に開催しました。

今回は、葬儀会社の方を交えて、葬儀にかかる費用や葬儀の流れについて意見を交換しました。

次回の葬儀の検討会は、12月3日(水)午後2時を予定しています。興味のある方は、寺務所まで連絡ください。

本堂での葬儀を施行

檀家の皆さまの葬儀を大洞院本堂で執り行うことが多くなりました。9月10月の二か月間に本堂での葬儀を5件執り行いました。

葬儀等について事前に相談いただけましたら、様々な助言をさせていただきます。お声掛けください。

これからも檀家の皆さまの葬儀・法要のお手伝いをしていきますので、ご相談ください。



大イチョウNEWS

寒暖差の激しい気候が続きました。大洞院の大イチョウに、今年は特に大粒の銀杏が実りました。

多くの方に銀杏を拾っていただき、境内も毎日きれいになります。ご協力、ありがとうございます。収穫した銀杏は、寺務所玄関にてお配りしますので、是非お手に取ってください。



GALLERY NEWS

◆木下美香 野の花を描く教室展

11月1日(土)～11月13日(木)

NHK文化センター講座の木下美香先生と受講生の方々の作品展です。

◆鈴木淳 曹洞宗の名刹・古刹展

11月15日(土)～12月14日(日)

檀家・鈴木淳さんによる曹洞宗寺院をテーマとした写真展です。

◆西村五葉書道教室 新春書初め展

12月17日(水)～1月13日(火)

大洞院で月2回開催する書道教室の講師・生徒による書初展を開催します。

◆大洞院 歳の市

12月24日(水)～1月7日(水)

東葛地域の作家の作品や、大洞院の寄せられたバザー品の数々を展示・販売します。

12月に毎年恒例の歳の市を予定しています。楽しいバザーにするため、ご家庭に眠る品物がありましたら、提供ください。皆様のご協力をお願い致します。



境内墓地の Dengue 熱対策

今年9月に国内で発症が確認された蚊を媒介とする Dengue 熱への対策をしています。皆様の墓地の花立が取り外せる形式のものは花立を逆さにして、水がたまらないように置いてあります。湯呑・コップ等も同様にしてあります。花立等を利用される時は元に戻してください。

花立が固定されている形式のものは、銅線を丸めたものを入れてボウフラの発生を予防しています。

来年以降も予断を許さない状況のため、今後も対策は続けていきます。ご協力をお願いします。

皆様の声

Q:冬の西玄関休憩所は暖房をしているのですか？

A:皆様にご利用いただけるように冬は暖房しています。お墓参りで冷えた体を温めてください。

Q:お墓参りの際に、トイレはどこを使えばいいのですか？

A:寺務所玄関にあります。ご利用ください。または、本堂東側のトイレもご利用いただけます。

Q:知人が墓地を探しています。大洞院を紹介したいのですが、どうしたら良いですか？

A:大洞院寺務所にご連絡ください。

ご希望により資料等を送付いたします。また、一度大洞院へとお越しただけると墓地の雰囲気等も分かると思いますので、お気軽に相談がてらお越しください。

渡邊國武「無邊洞」碑 除幕式のご案内

「無邊」とは、何事も限りなく広がりゆく様を表しています。石碑は、明治の元勳 渡邊國武氏の自筆の書であり、大洞院もその書のように限りなく広がりゆく寺になりたいと思います。

深秋の空の下、石碑「無邊洞」の除幕式を行います。
皆様の参加をお待ちしています。

日時:11月24日(月・祝) 午後1時30分より

場所:大洞院境内 弁天堂横

(雨天時は本堂にて)

無邊洞除幕式 式次第

(開式 13時30分)

- 1 開会の辞
- 2 除幕
- 3 渡邊國武供養・建立報告の読経
- 4 来賓挨拶
- 5 寄贈者挨拶
- 6 乾杯

懇談(軽食と飲物を用意します)

- 7 閉会の辞

(閉式 15時30分)



わたなべくにたけ
渡邊 國武



渡邊國武氏と無邊洞



渡邊國武邸(麻布)(大正6年頃)

渡邊 國武(わたなべくにたけ)

弘化3(1846)年3月3日~大正8(1919)年5月11日
長野出身の藩士。明治元年、京都にて大久保利通に実直な性格を認められ、官僚として登用されました。伊藤博文内閣の大蔵大臣などを歴任。明治政府の財政基盤を確立しました。

英・仏・独語など、語学に長じるとともに、一切経を読破するなど仏教への造詣が深い方でした。

「無邊洞」のいわれ

渡邊國武氏は禅に関心を持ち、碧巖録(中国の仏教書)にある『無邊風月眼中眼』という言葉からとって自らを「無邊」と号しました。

そして、現在の港区元麻布にあった邸宅を「無邊洞」と命名し、自筆を刻んだ碑(いしぶみ)を入口に建てました。

その後、時代が流れるにつれ「無邊洞」碑は世田谷区砧、更に渋谷区大山町と渡邊家の門前に大切に移されました。

この度、縁あって大洞院へ移設しました。

大洞院では、渡邊國武氏が大蔵大臣を務めたことから、豊作や富をもたらす弁才天の脇に建立することとしました。

寺ゼミ(講演会)「平将門と兵乱」

日時:11月29日(土)14時 参加費:無料

講師:千野原 靖方

(房総中世史研究所 主宰)

主催:花野井歴史研究会

古代的武力を背景にした平将門の乱など坂東地方の兵乱の展開について、その経緯を房総中世史研究の第一人者である千野原靖方先生に講演いただきます。

著書:将門と忠常—坂東兵乱の展開(嵩書房)

東葛の中世城郭—千葉県北西部の城・館・城跡(嵩書房)

房総里見水軍の研究(嵩書房)

曹洞宗 花井山 大洞院

〒277-0812 千葉県柏市花野井1757

TEL 04-7132-5868 FAX 04-7134-2131

URL <http://www.daitoin.net/>

Email daitou@daitoin.net